

2019年度 全カリシンポジウム

言語科目における

日本手話

— 10年のあゆみ —

12/6(金)

18:00~20:00

立教大学 池袋キャンパス
7号館1階 7102教室

基調講演

「日本手話の言語性」

齊藤 くるみ氏 (日本社会事業大学教授)

事例報告・コメント

細野 昌子氏 (立教大学日本手話兼任講師)

野崎 静枝氏 (立教大学日本手話兼任講師)

入場無料 (申込不要)

手話通訳あり

立教大学では2010年度より、日本手話を言語科目として展開している。日本手話は日本語とは文法を異にする独立した言語であり、その背景にろう者の文化を保持している。他方、多くの人々は手話を言語であると認識しておらず、ろう文化の存在を知らない。

本シンポジウムでは言語科目としての手話教育が、ろう者そして聴者にもたらず意味を理解するとともに、本学での日本手話授業実践報告を通して、この10年を振り返る機会とする。



立教大学

主催:立教大学 全学共通カリキュラム運営センター
問合せ:全学共通カリキュラム事務室
e-mail zenkari-gengo@rikkyo.ac.jp